

令和2年度 第7回 理事会議事録

日 時：令和2年11月11日（水） 19：00～21：00

場 所：沖縄県総合福祉センター 401 研修室 （沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373-1）

[出席者]

理 事：小嶺衛、立津統、末吉恒一郎、久高将臣、神谷喜一、山城忍、仲宗根美紀、金城良和、
當間智史、宮里由乃、比嘉俊文、南部路治、当真祐二、玉城すみれ、武富新太郎

監 事：千知岩伸匡

書 記：上間聖子

定刻に司会者小嶺衛は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第36条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数 15名

出席者理事数 15名

次いで定款第35条により、小嶺衛が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

[審議事項]

- ・第1号議案 入会の承認に関する件 … **【資料ファイル1】**
- ・第2号議案 査読員登録システム構築に係る担当事業部について… **【資料1】**
- ・第3号議案 債権者登録 他行登録の可否について… **【資料2】**
- ・第4号議案 事務作業所（従たる事務所）の契約について

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

・R2.10/12～11/9までの受付・発行文書 … **【収受・発行文書(原本)ファイル】**

・R2.10/1～10/31までの会員異動詳細 … **【資料ファイル2】**

・事務員の給与明細 … **【資料ファイル3】**

4. 社会職能局

※月次活動報告

5. 教育学術局

※月次活動報告

6. 各種委員会

第 1 号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和 2 年 11 月 9 日		提出者：上間聖子	
担当局：事務局		担当部：総務部	
議案主題	入会の承認に関する件【資料ファイル 1】		
議案内容 及び 提出理由	【入会申請者】計 3 件 承認：3 件、 否認：0 件、保留 0 件 【会員動向】令和 2 年 10 月 31 日現在 ※連絡不能者含む ・在会会員数：1,568 名、施設所属会員数：1,412 名、自宅会員数 156 名 ・休会：211 名 ・会員所属施設数：278 施設 【期間会員動向】令和 2 年 10 月 1 日～令和 2 年 10 月 31 日 ※当協会入力状況から検索 異動：19 名（県内：18 名 転入：1 名 転出：0 名） （うち再申請：1 名 否認 0 名） 休会：1 名※休会継続含む 退会：1 名 復会：0 名 育児休業割引申請：1 名		
審議内容	① 入会の可否について 久高事務局長）入会状況・異動会員状況について説明。 質疑無。		
審議結果	① 入会の可否について 全会一致で可決		
	担当局：事務局	担当部：総務部	
備 考			

第 2 号議案 査読員登録システム構築に係る担当事業部について

提出日：令和 2 年 11 月 11 日		提出者：末吉 恒一郎	
担当局：表彰審査委員会		担当部：	
議案主題	査読員登録システム構築に係る担当事業部について		
議案内容 及び 提出理由	2017 年度より、表彰審査委員会、教育学術局、学術大会実行委員会の代表者が集い、主題の件について準備を進めてきた。具体的には、沖縄県理学療法士協会学術誌「理学療法沖縄」、沖縄県理学療法学術大会、九州理学療法学術大会における査読員選出の一元化を図り、査読員登録システムの構築を図ることを目的としている。システム構築に向けては、査読員選出基準は理事会にて承認を得ており、残る作業は、google フォームでの査読員へのアンケート調査並びに査読依頼を実施し、その結果を各担当事業部へ情報提供する仕組みを構築することである。但し、前年度までは担当事業部を明確に定めていなかったため、今年度より表彰審査委員会が担当事業部を担い、各局、委員会と連携し運用定着に向け取り組んでいきたいと考えている。 については、本事業を表彰審査委員会が担当事業部として進めていくことについて、		

	ご審議いただきたい	
審議内容	1. 査読員登録システム構築に係る担当事業部について 末吉) 現在までの査読員選出の経緯説明と一元化について説明する。 査読登録システムの構築とその運用について、表彰審査委員会で担当することについてご意見があればいただきたい。 立津副会長) 査読員の選出については一定の基準で行う必要があると考えるので、査読員登録システムの構築は是非必要である。しかし、表彰委員会とは内容的に異なるものになるがそれは問題何のか。 末吉) 学会が優秀賞を選考する過程、学術誌の論文の選考等についてこれまでそれぞれで行ってきたが、今後質の担保を行いながら査読員を確保することを進めるためにも一元的にシステム化していく方が、良いと考える。又、表彰推薦の為のデーター収集と管理も今後整備していく必要があると考え、表彰委員会で担当していく方向を提案した。 久高) データーの抽出及びリスト作成については、今後整備していく必要があると考えている。 小嶺) 表彰委員会でシステムの構築に関して担当することは、良いと考える。システムの構築が終了した後どのような形で査読システムを位置付けるかは再検討しても良いのではないかと。 他に意見無。	
審議結果	1. 査読員登録システム構築に係る担当事業部について 表彰委員会で全会一致で承認	
	担当局：	担当部：
備考		

第3号議案 債権者登録 他行登録の可否について

提出日：令和 2 年 11 月 11 日		提出者：南部路治
担当局：教育学術局		担当部：
議案主題	債権者登録 他行登録の可否について	
議案内容及び提出理由	先月の理事会で教育学術局から理事懇談で「他行での登録を希望されている部員（会員）がいることから認めて欲しい」という意見を発言させていただいた。 その後の部員からの意見等も踏まえて、改めて報告する。 会員・離島会員・県外講師等・非会員への債権者登録ならびに講習会等で当日限りお手伝いいただくスタッフ（会員）の登録について改めて検討していただきたい。 例：会員 →原則、沖銀指定（※ 特段の理由のみ他行可） 会員（離島） →島内に沖銀がない場合、他行可 会員（スタッフ） →原則、沖銀指定（※ <u>特段の理由のみ他行可</u>） 会員（県外講師等） →他行可 非会員 →他行可 参考 3万円未満：沖銀他店 55円	

	県内他行 165円 (+110円) 県外他行 385円 (+330円)	
審議内容	債権者登録 他行登録の可否について 南部) 教育学術局の部員より日当・会議費の支払銀行口座の登録について質問が出ているので、再度議案としい提出した。現在、協会員には沖縄銀行口座での登録を依頼しているが、沖縄銀行へ口座を持っていない会員もあり、新しく口座を開くことに抵抗感があると聞いている。沖縄銀行以外の銀行でも登録できるようにしてもらえないでしょうか。 上間) 事務としては、当協会のインターネットバンキングが沖縄銀行である為、振込手数料の削減を目的に会員にはできる限り沖縄銀行での登録をしていただきたいとして依頼しておりました。 神谷理事) 当初事務局としても振込手数料の抑制の為、沖縄銀行での登録依頼を行ってきておりましたが、昨日溝田会員からも同様のご意見をいただき、その際に今後口座管理費の徴収が取りざたされているとの情報を知りましたので、会員の負担軽減の為にも沖縄銀行以外の登録も認めていく方がよりののではとの考えになりました。 振込手数料の件に関しては、振込の回数を年間2回(上半期・下半期)とすることで抑制していきたいと考えますがいかがでしょうか。 他に異議なし。	
審議結果	債権者登録 他行登録の可否について 全会一致で可決	
	担当局：事務局	担当部：財務部
備考		

第4号議案 事務作業所（従たる事務所）の契約について

提出日：令和2年11月8日	提出者：小嶺衛・久高将臣
担当局：会長・事務局	担当部：総務部
議案主題	事務作業所（従たる事務所）の契約について
議案内容及び提出理由	事務局機能強化のため事務員補充が急務である。また、現状の事務所が手狭になっていることから、書類や物品移動を頻回に行う必要があり腰痛や膝痛など生じている状況であり事務員募集にも影響している。つきましては、事務作業所（従たる事務所）の契約につきましてご検討いただきたい。 場所：浦添市西原を中心に検討（会議や研修が頻回に行われるてだこホールや福祉センターならびに、自動車道インターチェンジ近くを希望） 現在の経費：家賃 35,000 円、駐車場 20,000 円（リ専協と折半、4 台駐車可能） 検討物件：家賃 50,000 円前後、事務員用駐車場 3～4 台確保（近隣にコインパーキング）、1 階でフローリング、40～50 m²

審議内容	検討１：事務作業所契約の可否 検討２：物件の家賃や駐車場等の経費 検討３：物件の所在地 久高）現在の事務所は３階にあり、研修会等の際に物品の上げ下ろしに難渋している。又、書類・物品等の保管物も多く、手狭になっていることもあり新しい事務所への移転を考えている。しかし現在の事務所は相場より安い金額で借りていることから、今後事務の費用としていくらか位を支出して良いかについてはご意見をいただきたい。 また、定款に所在地が記載されていることから沖縄市以外に移転する場合は、総会の決議後となる。その間は現事務所を作業場所として借用をすることで先に移動することもできていると考えている。現在の事務所の書類などもその際に整理したいと考えている。 千知岩）折角事務所を移転するのであれば、１階の店舗等外部の方も訪れやすいところにして、看板など協会の場所や存在がわかるようなところであればなお良いのではないかと。 久高）出来るだけそのように考えていきたいが、そうすると金額がどの位になるのか相場が解らないので、他県の状況なども確認しながら妥当な物件を探していきたい。事務局としては１０万円までとの意見もあり、それ以下での契約を考えていきたい。 ただ、不動産物件の場合検討している間に他の人に契約されてしまうことがあるので、出来れば事務局である程度絞りこんだものを三役確認で抑え、理事会へ報告の上承認をいただく形で良いか。もちろん、その間にも情報共有はさせていただきます。 小嶺）その方が実際の物件を契約するには良いのではないかと。 久高）所在地としては、沖縄市から浦添市近辺を検討したい。 もし良い物件があれば、ご紹介いただきたい。 他に意見無	
審議結果	検討１：事務作業所契約の可否 全会一致で可決 検討２：物件の家賃や駐車場等の経費 全会一致で事務局案（１０万以下）可決。今後状況を見て理事会へ確認する。 検討３：物件の所在地 全会一致で事務局案可決	
備 考	担当局：事務局	担当部：

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会 長 小嶺 衛

監 事 千知岩 伸匡